

# 幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 News【第 2 号】

平成 15 年 8 月 21 日、第 2 回幾春別川ふるさとの川づくり懇談会 現地見学会を開催しました。



▲現地見学会（川下り）の様子

第 2 回「幾春別川ふるさとの川づくり」懇談会 現地見学会を、以下のとおり開催しました。

・ 日時:平成 15 年 8 月 21 日(木)  
9:00~16:30

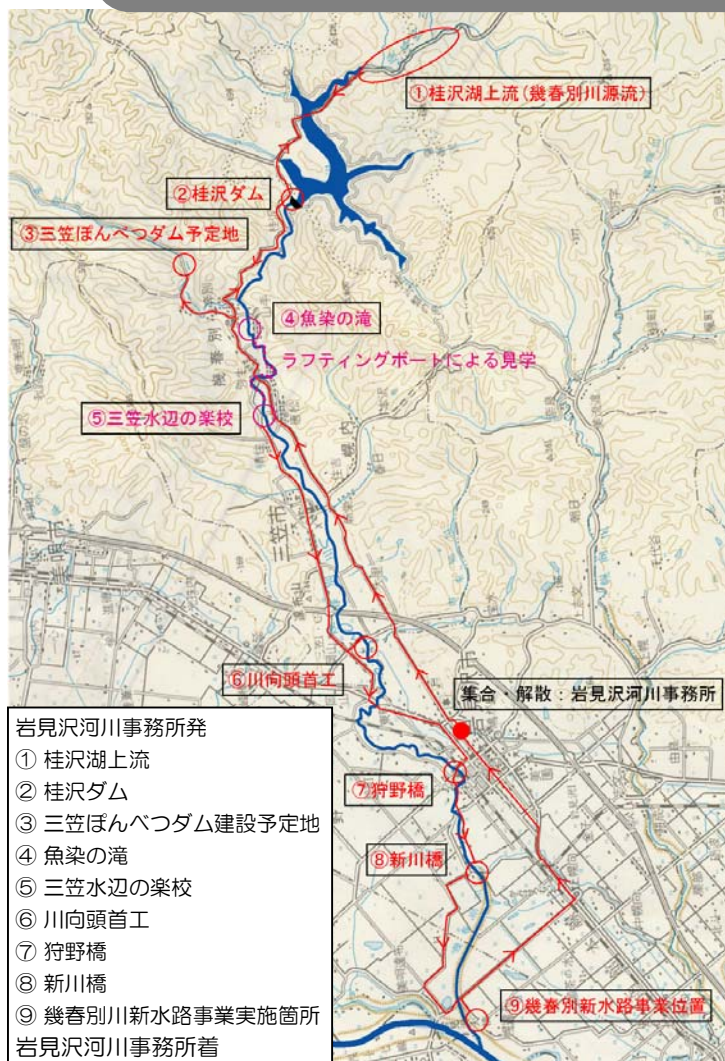
当日は、委員 12 名(代理出席 1 名含む)が出席しました。

岩見沢河川事務所を出発し、桂沢湖上流の幾春別川源流部、桂沢ダム、幾春別川総合開発事業予定箇所を周り、魚染の滝下流地点から三笠市の水辺の楽校までラフティングボートによる川下りを実施しました。

川下りを終え、昼食後はさらに下流部を周り、魚道施設や幾春別川新水路事業実施箇所などを見学しました。

現地見学の後、岩見沢河川事務所の会議室にて、現地見学会の感想・意見の交換会を実施しました。

## 現地見学会 ルート



### 幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 委員

氏 名	所 属
赤間 由美 (副座長)	岩見沢市立メープル小学校 校長
岩館 正宣	空知森林管理署 治山課長
嵯峨 義輝	幾春別川をよくする市民の会 会長
高篠 和憲	三笠市森林組合長
奈良 健二	空知管内商工会連合会 会長
深田 倫男	岩見沢市教育委員会 教育部長
宝沢 康晴	FM はまなす JAPAN 放送局 次長
眞野 弘	北海土地改良区 理事長
峯 泰教	岩見沢青年会議所 道央ブロック塾長
黒田 憲治	三笠市 建設管理課長
菅原 重徳	北村 建設課長
吉田 攻司	岩見沢市 建設管理課長
増田 浩泰	札幌土木現業所 岩見沢出張所長
中村 英二 (座長)	岩見沢河川事務所長
新目 竜一	幾春別川ダム建設事業所長
高長根 正光	桂沢ダム管理所長

(五十音順)



**第2回 幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会  
現地見学会の主な感想・意見から**

現地見学会の主な意見についてご紹介します。

■ **自然環境**

- ・ 上流は、河畔林等の自然が残っているので、直線化などの整備をしない方が良いと思う。



▲桂沢ダムでの説明

■ **治水**

- ・ 幾春別川は流域の人々や財産を守っており、治水も重要であると感じた。
- ・ 川は安全であることが第一である。

■ **利水・水質**

- ・ 今後は、利水と維持流量との関係といった問題についても話し合っていきたい。
- ・ 幾春別川の水を透き通った水にしたい。
- ・ 水質について魚や人に害はないと思うが、水で遊ぶには抵抗感がある。



▲川向頭首工に建設中の魚道

■ **河川の活用・親水**

- ・ 河川の活用について、親水ゾーン、自然を保全するゾーンなどの住み分けが必要である。
- ・ 河川敷の有効利用が今後の課題である。
- ・ 河原に降りることが出来る場所が少ないと思った。
- ・ 大人達が先導して川と親しむ文化を再生する

必要がある。

- ・ 人工的になっても、水辺に近づき、水辺をもっと身近に感じることでできる川にしたい。

■ **今後の川づくりのあり方**

- ・ 都市内の河川のあり方について、今後議論していきたい。
- ・ 川の各場所が持っている良さを活かしつつ、治水、利水、環境をトータルで考えることが重要である。

■ **一般市民へのPR・教育**

- ・ もっと多くの人に「川」を知ってもらいたい。
- ・ 先日の台風後に日勝峠を通る機会があり、道路などに流出した土砂を目の当たりにして、ダムや砂防の大切さを実感した。これらの必要性についてもっとPRすべきだと思った。
- ・ 川に近づいて遊び、川の危険性なども学ぶことのできる場がほしい。



▲幾春別川新水路事業箇所での説明

**事務局からのお知らせ**

第3回の「懇談会」は公開で行い、どなたでも傍聴できます。開催日が決まりましたら、以下の場所に開催案内を提示します。

- ・ 三笠市、岩見沢市、北村、岩見沢河川事務所の掲示板  
是非、ご来場ください。

ご意見やお問い合わせは、下記事務局  
石狩川開発建設部 岩見沢河川事務所  
〒068-0007 岩見沢市7条9丁目  
TEL 0126(23)9555  
FAX 0126(25)1697  
まで、お気軽にお寄せください。